

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル8階
 ☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>
 編集部E-mail ; iskw_sugino@doc-net.or.jp
 発行人 西田直巳
 印刷所 ソノタ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(〒共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事

- 2面 原発・いのち・みらい
- 3面 定期総会・記念講演
- 4面 診察室から飛び出す歯科医
- 5面 社会保障・税一体改革②
- 6面 地域医療連携室訪問
- 7面 新・韓国シリーズ

今月の会員数 / 1,029人(医科727人・歯科302人)



30年会員に感謝状が贈られた

第39回定期総会 活動方針・予算案など、すべて承認され 2013年度がスタート

理事 山本 司(野々田市・歯科)

空高く快晴の三月十七日(日)、第三十九回石川県保険医協会定期総会が、金沢駅前の金沢都ホテルで行われた。冒頭、昨年の総会以降の



活動報告・活動方針案を提案する大平政樹副会長



開会あいさつに立つ西田直巳会長



決算報告・予算提案をする三宅靖理事



議長に選出された村田祐一会員

総会議長には、昨年に引き続き、金沢市寺中町でむらた小児科医院を開業されている村田祐一先生が選出された。二〇一二年度活動報告および二〇一三年度活動方針案は大平政樹副会長より、二〇一二年度決算報



副会長に就任した大川義弘理事



副会長に就任した小島登理事



会計監査報告をする申東奎監事



総務会を務めた山本司理事

告および二〇一三年度予算案は三宅靖理事より報告・提案され、会計監査報告は



記念講演の様子(記事3面)

申東奎監事により行われた。出席した会員からは協会の組織運営についての質疑があり、それに対する執行部答弁で、会員数の増加を図ること、若い世代の協会員の増員をめざすこと、能登や加賀地区からの役員選出も考慮していくことなどが確認された。

医療や介護の機会を奪う「社会保障制度改革」に反対すること③生活保護費の切り下げに反対すること④患者窓口負担の軽減を求め、自然エネルギーにシフトすること⑥国民皆保険制度を破壊するTPP交渉参加に反対すること。

以上、今回の定期総会におけるすべての議案が、出席者全員の賛意をもって承認された。最後に、保険医協会に長年貢献いただいた「三十年会員」の方々に、感謝状と記念品の贈呈が行われ、総会は終了。石川県保険医協会の二〇一三年度がスタートした。

保険医協会三大共済制度
 詳しくは、パンフレットなどを参照ください
ただ今募集中

医心凡語
 「本当のところはどうなんだろうか？」と思うことが多い。重大な問題の賛否は、五〜一〇%対四九%位の差でしかないといわれる。歴史には「if」はないので四九%の人の主張が後で正しいと分かっていても、手遅れだ。その上、情報が操作されていると、判断の根拠すら客観的ではなくなる。一般市民が情報の真意をきちんと確かめるには限界があるし、既存のマスメディア以外から情報を得ようとしても玉石混交の情報の中にも漂流してしまう。また、controversyとかdebateも、農耕民族的な日本人には苦手な分野である▼医療の分野でも『医療幻想』という本があれば、『医療否定は患者にとって幸せか』という本もあり、本当のところはどうなんだろうかと、首をかしげることも多い。最近では、学会でも学会誌でも、発表や論文に対してCOIが開示されるようになってはいるが紐付きの情報かどうかは判断しにくい。最近も、降圧剤の効果について、論文を取り下げるといったこともあったばかりである▼保険医協会も保連も紐付きではないのが強みであるので、全分野に渡っては無いだろうが、controversyのある重要な分野(高血圧・メタボリックシンドローム・糖尿病)などで、会員に確かな情報を伝えるというのも大事な役割ではないかと考える

シリーズ 原発・いのち・みらい その17

原発のない珠洲から 志賀原発廃炉を目ざして

志賀原発運転差し止め訴訟団長 北野 進

二〇〇三年十二月五日、関電、中電、北電の三電力社長が珠洲市役所を訪れ、

貝蔵市長に対し珠洲原発の「凍結」、事実上の撤退を表明した。計画が公になって

二十九日目、水面下の動きまで遡ると三十五年にも及んだ珠洲原発に、ピリオド

が打たれた瞬間である。この間、原発誘致による莫大な経済効果にバラ色の夢を

描き、人生を賭けた多くの人がいた。反対を貫き、誹謗中傷にさらされ、かけが

えない人生を終えていった人もいる。 原発計画がなくなつても、地域の人間関係を修復

するには相当の年月を要すると私は覚悟していた。この三カ月前、電力撤退間違

いなしの情報を得た私は、反対派の中心の人たちに「これからは市民の融和が

もちろん、電力撤退後の珠洲が順風満帆かと言え

ば、決してそうではない。急激な過疎化、高齢化の大

波で、地域が危機的状況にあることは間違いない。I

ターン、Uターンの元気が一筋の望みだが、行政も住

民もさらにパージョンアツプした取り組みが求められる

ている。 私が何より危惧するのは、こうした珠洲の転換期

にあつて、議会は機能しているのか、そして原発問題を通じて芽生えた民主主義

が、果たして根付いたのかという点である。 かつての珠洲市議会は、



志賀原発を廃炉に! 訴訟原告団によるデモ行進

をもたらししたが、反面、珠洲にとって有史以来はじめての住民参加の政治の実現

につなげた。 原発撤退後の珠洲は、腫れ物に触るようには、市民の融和を求めてきた。反面、

必要な論争まで避け、馴れ合いの地域社会に逆行りしてはまいか。 象徴的なのが三・一一後

の原発への向き合い方である。日本中の多くの市民が

脱原発へ声を上げたとき、少なくとも県内では珠

川県連絡会」主催により、

シリーズ 原発・いのち・みらい その18

原発は人を幸せにしない

三・一一集会 東日本大震災・福島原発事故から二年

『東日本大震災・福島原発事故から二年 三・一一集会』が保険医協会も参加する「原発をなくす石川県連絡会」主催により、

加する「原発をなくす石川県連絡会」主催により、

め、共に手を携えて前に進

砂の層(海成砂層)を発見

(神田順一)

が、その後の幾多の原発選挙は、否応なく全市民を巻き込み、お任せ民主主義は許されなかった。

は人を幸せにしない。共存できない。私たちが住むこの国を原発なき未来に向け

呼んだ。

集会後、「志賀原発を廃炉に!」放射能からいのちを守ろう」などのプラ

悲劇を二度と繰り返してはならないという人類史的課題をかけた提訴でもある。

お願ひしたい。

新潟大学の立石雅昭名誉教授の指導のもと、住民と

話し、絵本『ふくしまからきた子』の朗読、子育てマ

た動きがはじまった。かつての能登原発計画が公表されて以来四十五年目、志賀

を、さらに延々と続けるための調査である。裁判態勢

は、原発事故発生から

した。これは過去に繰り返

が、長年加えて私にとつては、長年みましよう」の開会



3.10集会アピール行進の先頭に立つ大平政樹副会長(前列左から2人目) 3月10日、金沢市香林坊にて

石川県保険医協会定期総会記念講演

～東京新聞『こちら特報部』はこう伝えた～

講師 野呂法夫(東京新聞特報部デスク)

副会長 喜多 徹(野々市市・内科)

本講演会の参加者アンケートの集計は、保険医協会のホームページに掲載してあります。



記念講演会講師の野呂法夫氏(東京新聞特報部デスク)

三・一一福島原発事故から二年がたった。この事故以前から、日本の大手メディアは原発に対する正しい情報を伝えていなかっ

た。その中で、『中日新聞』が東京で発行している『東京新聞』だけが、事故以前から事故後の今日まで、圧倒的な原発関連情報を伝え

三十九回定期総会終了後の午後二時から開かれた講演会には、会員医師、市民ら百四十六人が、会場を埋めた。

「まだ何も解決していない」、これが野呂氏の第一声である。野呂氏の所属する『東京新聞』特報部は、大手メディアが所属する「記者クラブ」から独立し、独自の取材を行い、会社内外からの圧力にも負けず、独立した「市民の眼」を大切にしながら、後日、権力者との話である。

具体的な報道内容についてはすでに知られているが、事故後二年間に七百本を越える原発関連記事を書いた。事故直後からしばらくは、NHKをはじめ、大手メディアが事故の解説などを自戒を込めて指摘された。日本のメディアの古い

の学者を動員して過小評価する報道に終始したが(これを野呂氏はエリートパニックと言う)、東京新聞だけは深刻な事故としての報道に心がけ、後日、権力におもねらない新聞との評価を得ることになった。では、メディアはなぜ結果的に安全神話に加担したかとの問いに対し、野呂氏は巷で言われるスポンサーとしての電力業界への遠慮というより、メディア自身が、政・官・業・学・報(メディアのペンタゴン(五角形))の一角に組み込まれ、動きが取れなかったこと、記者の多くが「記者クラブ」で育ち、思考も当局や官庁寄りになっていること、また、社内でのセクシヨナリズムなどを自戒を込めて指摘された。日本のメディアの古い

持論

診療科を問わず、高齢者特有の病態や認知症を合併している人を診察する機会が増えており、患者の生活環境や家族背景をも知らなくては、診療が成り立たなくなっている。つまり、疾患単位の治療だけでは不十分で、その人の生活の場に応じた居宅療養管理指導のためにも、医師には少なからず住環境への理解が必要である。

石川県人口統計から高齢者世帯十五万五千世帯のうち、独居世帯は約四・七万、老夫婦世帯は約六万とされ、今後とも人口は減少し、高齢者世帯数は著増すると予測される。障がい、疾病が生じて住み慣れた住居に住み続ける人、施設入所を強い

住み慣れた家で死にたい 施設・自宅の選択のために その思いにそった施策を

れる人、統計にはその生活史までは表れない。介護保険制度では認知症の有無を柱に、身体障害と家族単位の介護負担を根拠に給付が決定されるが、個々人の多様な介護状態をカバーし、県下の各種高齢者入居施設の

真の自分らしさが守られる生活の保障までは得られない。地域包括ケアの重要性が強調され、施設から在宅への移行が推進されている。その背景としては、直接的には高齢化により

り、サービス付き高齢者向け住宅に、介護保険に頼らない介護予防と自立支援型マネジメントの効果が注目し、支出抑制策として期待しているようである。

しかし、急増する高齢者住宅には、明らかに不動産投資自体が目的の中間所得層をターゲットにしたものが多く、自立、軽度要介護者に限定した住まいである印象は拭い去れない。

入居定員数は、合算すると一万九千四百二十五人となったが、特別養護老人ホームの待機者の解消には、未だ至ってはいない。行政は、二〇一一年十月の改正高齢者住まい法の施行によ

囲碁解答

黒1のホリ込みが好手。白2に黒3、5で白死す。黒1で3は白で5なら黒2、また白2で白4黒1で白死す。

(問題は8面にあります)

将棋解答

▲2一香成○同玉 ▲1一角成○3一玉 ▲3二歩○同玉 ▲3三金○3一玉 ▲4二香成○同竜 ▲4三桂○同竜 ▲2二馬まで13手詰。

(解説) ▲2一香成に○3二玉は ▲2二角成○4三玉 ▲4四金○4二玉 ▲3三馬です。5手目 ▲3二歩が軽妙手で、▲3三金以下は手順の追詰です。

(問題は8面にあります)

「数独」の解答

7+6で、答えは「13」

(問題8面)

4	6	5	2	3	8	7	1	9
9	2	1	5	4	7	3	6	8
7	3	8	6	9	1	2	4	5
2	4	3	7	5	6	9	8	1
8	9	6	1	2	3	5	7	4
5	1	7	9	8	4	6	3	2
1	5	4	3	6	9	8	2	7
3	7	9	8	1	2	4	5	6
6	8	2	4	7	5	1	9	3



会員医師、市民ら146人が参加して開かれた定期総会記念講演(3月17日・金沢都ホテル)

「国保料負担軽減等を求める署名」のお礼

金沢市長宛て「国保料負担軽減等を求める署名」にご協力いただき、ありがとうございます。

3月8日、保険医協会や金沢市社会保障推進協議会などで組織する「国保をよくする金沢市実行委員会」は、金沢市長に対して国保料の負担軽減などを求める署名3,923筆を提出しました。そのうち、金沢市の保険医協会会員の皆さんにより集約いただいた分は、619筆に上りました。

金沢市では2013年度から国保料の算定方式が、各種控除を引いて計算する「住民税方式」から基礎控除のみを差し引く「旧ただし書方式」に変更され、市の試算では約2万1千世帯が負担増となります。激変緩和措置として向こう3年間は保険料を軽減する仕組みは導入されましたが、低所得の被保険者に対する恒久的減免制度の創設を求めて、引き続き活動を進めてまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

また「脱原発」左翼」というレッテルを貼り、市民

再稼働支持派と脱原発派は双方が互いにレッテルを貼

り、議論が進まない。

姿勢には困ったもの、最終処分場が六カ所村という意見には、青森出身の自分と見れば反対であると、朴訥しては反対であると、朴訥な津軽訃りのある言葉で話

「YES BUT」から今、「NO BUT」へ民意は大きく変化しました。つまり、今は原発はイヤだ。でも電気が上がり、経済に悪影響が及ぶ。と。今、再稼働支持派と脱原発派は双方が互いにレッテルを貼

り、議論が進まない。

姿勢には困ったもの、最終処分場が六カ所村という意見には、青森出身の自分と見れば反対であると、朴訥しては反対であると、朴訥な津軽訃りのある言葉で話

の声を耳を傾けない一部メディアもあるが、原発に未来はなく、原発に依存しない社会、左も右もなく、あ

るのには前だけという認識を広めていこうと主張された。

東京新聞特報部はユニークな存在である。市民とのつながりを大事にした紙面作り。このことは私たちの「原発・いのち・みらい」などの運動とも連繋の可能性が見える。「非戦」「非核」



金沢在宅歯科医療研究会の勉強会の様子



診療室から飛び出す歯科医 / シリーズその④

アウトリーチ的アプローチ

診療室から飛び出すのはいつですか？ 今、でしょう！

松原 五郎 (金沢市・歯科)

「食べるを支える」
ために

アウトリーチとは「手を差し伸べず」という意味で、社会福祉、ソーシャルワーカーの用語です。外に出て、相手のいるところに向向って行って行うことを指します。社会福祉では、アウトリーチこそが生命線だと言われています。政府は、団塊の世代の高齢化を見据え

て、二〇一三年度も昨年同様に、市民と在宅医療を結ぶ地域包括支援センター(四千六十五カ所)に多額の予算(二〇一二年度は約四百八十六億円)を計上しています。この地域包括ケア体制に必要なのが、多職種連携なのです。私は多くの歯科医師、歯科衛生士が診療室から飛び出して、多職種連携に積極的に参加し、ひとつのきっかけや出会いから訪問歯科

を必要としている患者さん
を掘り起こし、「口から食
べる」ことの支援に取り組
んでいかなければ、歯科医
師需給問題などを含めて、
歯科界の未来はないと言っ
ても過言ではないと思っ
ています。もう一度言わせて
下さい。歯科関係者の皆さ
ん、今こそ診療室から飛び
出し、垣根を越えて力を結
集し、高齢化社会のニーズ
「食べるを支える」に応え
てゆきましょう。

金沢在宅歯科医療 研究会を設立

私は、これまでも書いてきました。高齢化社会のニーズに応えたい思いから、昨年七月に診療所の裏手に歯科訪問ステーション兼研修室を建て、多くの方々の協力の下に「金沢在宅歯科医療研究会」を立ち上げました。これまでに「訪問歯科の実態と機器」「訪問診療の保険請求(医療保険、介護保険)」「口腔機能維持管理体制加算の活用方法」「認知症とは」「オーラルマネジメント」「在宅栄養管理」「口腔ケアと腸管免疫の重要性」「誤嚥性肺炎と摂食嚥下障害について」などの講演や勉強会を



金沢在宅歯科医療研究会の建物

看護ケアの質を 表す口腔内

最後に、ナイチンゲール

行ってきました。これからも「食べるを支える」をテーマとして、口腔の廃用予防、補食から咀嚼・嚥下にいたる口腔機能リハビリテーション、そして嚙める義歯の臨床について、研究をしていく予定です。多くの方の参加をお待ちしております。

【金沢在宅歯科医療研究会連絡先】

住所 金沢市大豆田本町ハ56-1
まめだ歯科訪問ステーション内
金沢在宅歯科医療研究会
TEL 076-291-0856
FAX 076-287-0756

公益社団法人 認知症の人と家族の会 石川県支部
30周年記念講演会

認知症でも安心して暮らせる社会を

認知症の今

講師 長谷川 和夫 氏
認知症介護研究研修東京センター
名誉センター長

日時 2013年5月12日(日) 13:00~16:00

場所 石川県文教会館 4階会議室

金沢市尾山町10-5(尾山神社横) TEL:076-262-7311 駐車場なし

参加費 無料

主催：公益社団法人 認知症の人と家族の会 石川県支部
[事務局] 金沢市諸江町下丁288
TEL 076-237-7479 FAX 076-239-0485

後援：石川県・金沢市・石川県社会福祉協議会・金沢市社会福祉協議会
石川県医師会・石川県看護協会・石川県精神保健福祉士会
石川県医療ソーシャルワーカー協会

休業保障制度

募集を再開しました

病気やケガで休んだときの備えは休業保障制度で!!

●2013年度は年3回募集(3~4月、8~9月、12~1月)

第1回申込取扱期間は3月1日~4月25日
(加入日8月1日)

■詳しくは石川県保険医協会まで TEL(076)222-5373

普及開始!

保険医年金

前半期受付期間 4月1日~5月25日

加入日 2013年9月1日

予定利率 1.259%(2013年3月1日現在)

保険医年金の新規加入・増口をお考えの先生は、協会事務局までお問い合わせください。パンフレット等を送付させていただきます。

加入チャンスは
年2回です!



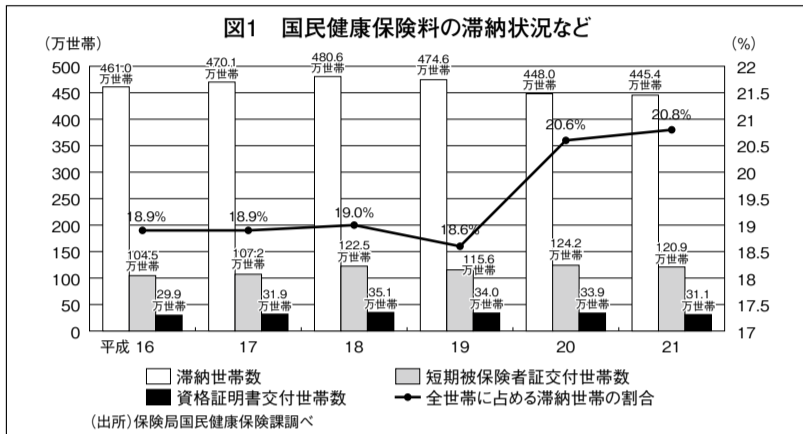
これでいいのか!?

社会保障・税一体改革

第12回 「消費税を上げてはいけない理由」と「他にどんな税方式があるのか?」

理事 齊藤 典才 (金沢市・外科)

図1は、国民健康保険料の滞納世帯数と全世帯に占める割合、資格証明書および短期被保険者証の交付世帯数を示したものです(厚生労働省のHPから¹⁾)。

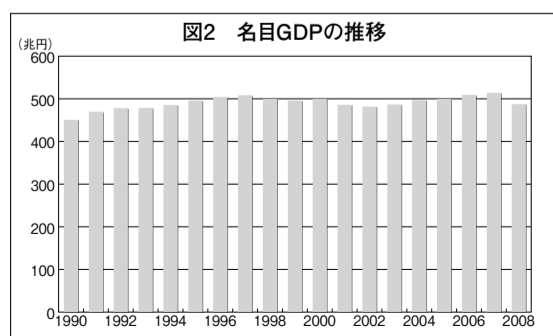


国民健康保険の財政状況が大変厳しくなっていますが、その理由の一つは、全国で約450万世帯、20%もの世帯が国民健康保険料を滞納していることです。金沢市の場合は2割ですが、加賀市では4割にも上ると言われています。保険料を「払えるのに払わない」といったケースがあるとよく報道されていますが、果たしてそうでしょうか。多くの例が貧困と関係し、払いたくても払えないのではないのでしょうか。にもかかわらず国はそうした状況を放置したまま、消費税を5%から10%に上げると言います。保険料負担は、生活を脅かすものであるにも関わらず、今度は食費を切り詰めるとも言っているのでしょうか。

本当に消費税しか選択肢がないのか、他に手段はないのでしょうか。そこで、三つの書籍から他に取りうる選択肢を紹介します。

新自由主義思想に根ざした「構造改革」を日本に持ち込んだ一人である中谷 巖氏は、2008年に懺悔の書と呼ばれる「資本主義はなぜ自壊したのか」²⁾を著しました。その中で、「かつて日本の所得税率は最大75%に達していた。たとえば1970年代後半の税制では、当時のカネで8,000万円以上の高額所得者になれば、所得税と地方税を併せておよそ9割近くが持って行かれた。それが今では所得税の最高税率は37%であり、地方税を併せても5割程度でしかない。こうした税制改革の根本にあった思想は、自助努力こそが人間として正しい生き方であり、稼いだ人から税金を巻き上げて、貧しい人たちに再分配するのは市場経済のモラルを破壊するという議論である。(中略) これからの日本社会を考えた場合、税体系を根本から改めて適切な所得再分配を行い、貧困層をできるかぎり減らすことが急務であるのは間違いない。」とし、所得税の税率を上げることが主張しています。

次に、本誌2月号「読書教室」でも取り上げられた波頭 亮氏です。彼の著書『成熟日本への進路』³⁾では、日本の経済はGDPの推移(図2)からみて「成長フェーズ」から「成熟フェーズ」に入ったとし、今後経済成長は望めないことと、国民の多くが自身の生活に不安を抱えていることから、「日本が新しく指向すべきは国民の誰もが安心して人生を送れるような生活保障のインフラを整備することであり、それは具体的には国民全員に医・食・住を保障することである。」と主張しています。そのためには、医療



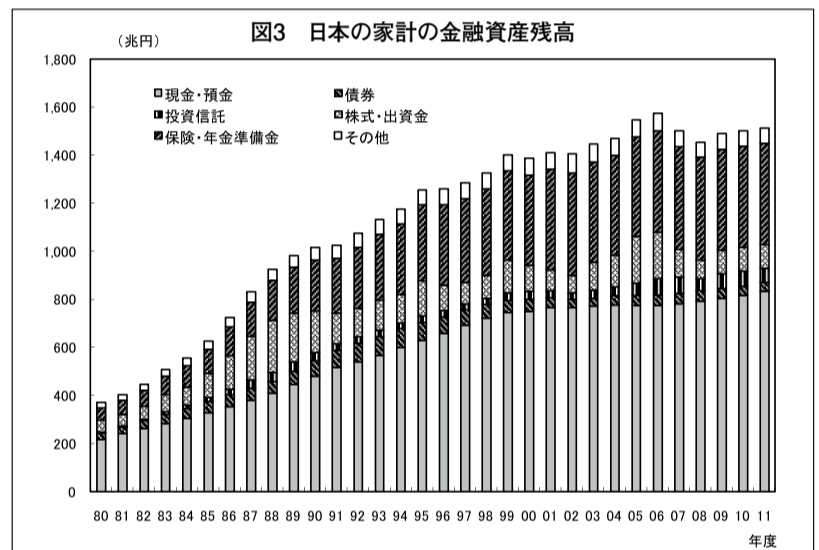
介護の自己負担を無料にすることと、日本の生活保護制度の捕捉率は2割程度と低いことから、生活保護費とは別に相対的貧困ライン以下にある約720万世帯に毎月10万円ずつ支給

すべきであり、それらで約24兆円程度が必要であると試算しています。

その必要な費用に対して著者は、消費税の増税、金融資産課税の新設、相続税の増税を提案しています。

まず、相続税について考えてみます。現在の相続税の最高税率は50%であるにも関わらず、実効税率はかなり低いとされています。2009年度の死亡者数は約114万人、課税件数が約4万6千件でしたので、課税対象となったのはわずか100人のうち4人です。また、同年の課税対象金額は約10.1兆円、実際の納税額は約1.1兆円ですから実効税率は11.5%だったのです⁴⁾。しかも被相続人一人当たり約2.2億円と極めて高額です。相続税では基礎控除が設けられており、「1,000万円×法定相続人の数+5,000万円」までは控除されます。従って、夫婦子ども2人の4人家族で夫が死亡した場合、7,650万円までは一円の相続税も払う必要がありません。実際に相続される遺産の総額は、こうした控除されている額を併せると約80兆円にも上るとも言われ、そうすると実効税率は1%弱にしかならないことになります。所得税や法人税などに比べれば、極めて低いといえるでしょう。消費税の導入の際に野田首相(当時)が「広く浅くご負担を願いたい」と言っていたことを考えれば、この相続税も同様な考え方をしても良いのではないのでしょうか。波頭氏の説明によれば、毎年の遺産額は金融資産18兆円、不動産10兆円なので、実効税率を50%にできれば、毎年14兆円の税収が見込めるとしています。

次に、金融資産課税について考察します。図3は日本の家計の金融資産残高の年次推移を示したグラフで、約1,400兆円あります⁵⁾。



一般に多く稼ぐ人は多くの資産を保有しているものです。そこで多くの資産を持つ人ほど多くの税金を負担してもらうことを意図したのが金融資産課税です。資産に対する税としては土地に対する固定資産税がありますが、現金や預金で持っていれば課税されないのに、そのお金を土地に変えた途端に固定資産税を課せられるというのは公平性を欠きます。土地に対する固定資産税は1.4%ですから同率にすると約20兆円になります。土地のほうが資産としての有限性が高いことからすれば、1%として14兆円程度になるとしています。この金融資産課税の導入を主張している方に、大前研一氏がいます。彼の著書『訣別 大前研一の新・国家戦略論』⁶⁾の中で、日本のような経済成長が鈍化している国はフロー課税(例えば、所得税や法人税)のままでは、税率を上げる以外に税収を伸ばす方法はない。逆にストック(金融資産)は積み上がってきているから、ストック課税にシフトする道を考えておくべきだろうと述べています。本稿執筆中に、欧州のキプロスで銀行の預金者に10%程度の課税を課すことを議会が否決しましたが、日本にとっては対岸の火事ではないかもしれません。

このように税方式として消費税以外にも方法はあるのですが、国会でしっかりと議論されているのでしょうか。弱者に厳しい消費税を上げることが本当に正しい選択肢なのか、今一度考えてみる必要があるように思います。

参考文献

- 1) 平成20年度国民健康保険(市町村)の財政状況について <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/02/tp0202-1.html>
- 2) 中谷巖「資本主義はなぜ自壊したのか―「日本」再生への提言」集英社文庫 2008年
- 3) 波頭亮『成熟日本への進路―「成長論」から「分配論」へ』ちくま新書 2010年
- 4) 公益財団法人 生命保険文化センターのホームページより <http://www.jili.or.jp/lifeplan/houseeconomy/succession/8.html>
- 5) 日本銀行調査統計局: 資金循環統計2012年 <http://www.boj.or.jp/statistics/sj/sjexp.pdf>
- 6) 大前研一『訣別 大前研一の新・国家戦略論』朝日新聞出版 2011年

県内病院の 地域医療連携室を訪ねて

第10回 金沢赤十字病院
(金沢市三馬2-251 TEL:076-242-8131)
<http://www.kanazawa-rc-hosp.jp/>

病院の理念として 地域医療を重視

取材記事 医療福祉部取材班

記念すべき第十回の地域医療連携室訪問は、金沢赤十字病院(以下金沢日赤)で、三月二十一日に訪問しました。地域医療連携室長の西村元一先生をはじめ、四人のスタッフの方々に対応していただきました。

「病院として連携しやすい診療所は？」とお聞きしますと、「事務や看護師が窓口として決まっている場合」だそうです。確かに、医師に頼らないでもらうのは、ちょっとためらうかもしれません。入院時における診療所側からの情報提供については、診



地域医療連携室を訪問取材

話会なども開催されています。病診連携も医師同士はもちろん、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師など、多職種も含めた連携が必要で、金沢日赤は多職種を結びつける病院であることを強調されました。

患者さんにとってメリットのあることはほとんど行っていくという金沢日赤の地域医療に関する姿勢を示され、地に足が着いた医療実践だと感じました。これまで訪問した地域医療連携室とは違う、日赤の使命をそらえて「もちろん」との返事。事務局員の『病院もあり「老舗」だと思いをわが子のようにいとおしむ発言には、ほほえましさを感じました。

時間もオーバーしたので後は、連携室や病院の写真撮って、取材は終わりました。が、在宅医療連携拠点事業や、ピュルトツォルフ(注)についての西村先生の思いを別の機会にぜひお聞きしたいと感じました。

「病院として連携しやすい診療所は？」とお聞きしますと、「事務や看護師が窓口として決まっている場合」だそうです。確かに、医師に頼らないでもらうのは、ちょっとためらうかもしれません。入院時における診療所側からの情報提供については、診

療情報提供書以外に、検査データなどの資料もあると比較できて臨床上有用だとのことでした。「連携上問題があれば、どんどん言って欲しい」「お小言を言ってくれれば、月六、七回にも多岐にわたる医療機関は、積極的に出やすくなっています。さらに顔の見える関係づくりということで、懇

(注)「ピュルトツォルフ」とは、オランダで始まった在宅ケア事業者の名称。ピュルトが「近所」、ツォルフが「ケア」という意味。専門職が自律的に専門性を発揮するために作られた組織。最大十二人の看護師の独立チーム。フラットな組織運営がされている。そのオランダの創始者が日本に来たときに、西村先生の尽力で、金沢で講演会が開催された。地域ケアを考えると



取材は約1時間半にわたって行われた

取材は約1時間半にわたって行われた。地域医療連携室は、医療相談室と訪問看護ステーションと同じ部屋にあります。入院した高齢者は、退院の困難性について評価



現在増築工事中の金沢赤十字病院

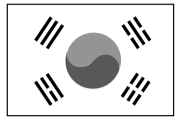


明るい食堂



待合室の様子

入院した高齢者は、退院の困難性について評価



原和人ドクターの「近くて近い国・韓国」(5回シリーズ)

その①

家族旅行で初めて韓国を訪問

原和人(金沢市・外科)

かつて韓国は、「近くて遠い国」と言われていました。でも、一九八七年の韓国の民主化以降、日本との交流が本格化し、次第に「近くて近い国」になってきました。

氏朝鮮が何度も日本に対して朝鮮通信使を派遣し、友好を温めました。私が最初に韓国を訪れたのは、一九九七年のことです。当時、わが家の子どもたちも大きくなって、家族で海外に旅行することが可能になりました。きっかけは、国内旅行より安いソウルの旅行パックを目にしたからです。ソウルへは、一九七九年から日本航空が、新潟→小松→ソウル便を週二便運航していましたが、一九九四年には、小松→ソウル便となり、金曜日と月曜日の運航でした。ということは、金曜日に出る月曜日に帰ってくるか、月曜日に出て金曜日に帰るしかなかったのです。ウイークデイにかかるスケジュールは、なかなか休みが取れなく不人気だったように、バック料金も格安でした。金曜日に出る三泊四日も月曜日に出る四泊五日も、ホテル代込みで一人四万円弱という料金でした。

その夏休み、妻と十三歳の三男と十歳の四男を連れて出かけました。子ども連れとあって、ほとんどを遊園地で過ごしました。ソウルには、ロッテが経営するロッテワールドというテーマパークと、ソウルから一時間ほどの水原という所にあるエバーランドという遊園地などがあります。その当時の写真を見ても、遊園地で遊ぶ子どもたちの写真しかありません。



ソウルの遊園地にて

が合わない理由ですが、やはり、最初のトラウマが払拭できないのでしよう。その当時はこういうトラブルが多かったのかもしれない。観光案内には、トラブルがあった場合には、韓国観光公社に連絡をと、連絡先が明示されていきました。私たちも、そこに苦情を言ったのですが、事実を確認できないということ、あまいになってしまいました。でも最近、安心して観光できる街になりました。

白村江(はくすきえ)の戦いという事件があります。七世紀の中ごろ、倭国と同盟関係があった百済と唐の支援を受けた新羅が戦っていました。西暦六六一年に、倭国が百済の支援のために、数万人の兵を船に乗せて、百済に援軍を出したので、唐の軍に敗れてしまいました、亡命を望む百済の人たちと一緒に日本に帰ってきました。きっとそのころは、国境というものがなく、それぞれの地域に豪族がいて、ひよっとしたら方言程度で言葉が通じたのではないでしょう。また、室町時代から江戸時代にかけて、李

氏朝鮮が何度も日本に対して朝鮮通信使を派遣し、友好を温めました。私が最初に韓国を訪れたのは、一九九七年のことです。当時、わが家の子どもたちも大きくなって、家族で海外に旅行することが可能になりました。きっかけは、国内旅行より安いソウルの旅行パックを目にしたからです。ソウルへは、一九七九年から日本航空が、新潟→小松→ソウル便を週二便運航していましたが、一九九四年には、小松→ソウル便となり、金曜日と月曜日の運航でした。ということは、金曜日に出る月曜日に帰ってくるか、月曜日に出て金曜日に帰るしかなかったのです。ウイークデイにかかるスケジュールは、なかなか休みが取れなく不人気だったように、バック料金も格安でした。金曜日に出る三泊四日も月曜日に出る四泊五日も、ホテル代込みで一人四万円弱という料金でした。

その当時のソウルは、民主化から十年を経ているとは言え、夜は戒厳令がしかれているような緊迫感がありました。夜になると、主な通りには、銃を持った兵隊が警備していました。若い兵隊ばかりで、多分、徴兵制によって軍隊に入った若者たちだったのでしょう。今のソウルの夜は、そういう面影がまったくありません。自由な若者たちが夜の街を占拠し、熱気にあふれています。

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

模範タクシーに乗ったのでしよう。ひよっとしたら、まったく不案内な日本人女性客ゆえに、ちよっとほられたのかもしれない。そういうことがあったものだから、どうしても韓国を見るに

お手頃な掛金で大きな保障

グループ保険

5/13(月)から普及開始

死亡・高度障害のみを保障する大型生命保険です

保障例 38歳の男性の場合:月払概算掛金5,960円で4,000万円の保障
38歳の女性の場合:月払概算掛金4,600円で4,000万円の保障

■普及期間 2013年5月13日(月)~6月14日(金)

■グループ保険の主な特長 ○お手頃な掛金で大きな保障 ○保険金の受取方法が選択可能(一時金または年金)
○1年更新で、毎年保険金の見直しが可能 ○剰余金があれば配当金として還元
○告知書扱いで手続きは簡単

■死亡・高度障害保険金額 会員は4,000万円、配偶者は1,000万円、子どもは400万円まで加入できます

■加入資格 申込日現在、健康で正常に就業している、2013年8月1日時点で65歳6か月までの保険医協会会員本人とその配偶者および2歳6か月超22歳6か月までの扶養するこども

■更新日 2013年8月1日/掛金の振替は7月25日(木)から開始

○キャンペーン期間中は、太陽生命・富国生命・明治安田生命の担当者が会員のみなさまを訪問させていただきます。ご面談くださいますようお願い申し上げます。

○お問合せは…石川県保険医協会まで

TEL:076-222-5373/FAX:076-231-5156 ※詳細につきましてはパンフレットをご覧ください。

会員リレーエッセー ◆◆163◆◆

ラスベガスのさらにその後

景気回復の兆しはみえるのか

三宅 靖 (金沢市・内科)

私は懲りもせずラスベガス通いを続けているのですが、ここは景気の影響を最も受けやすい街といっても過言ではありません。二〇〇八年九月のリーマンブラザーズの経営破綻から四年半がたち、景気はやや上向いてきているともいわれますが、ラスベガスではどうでしょう。

そのほかに、この五年で明らかに増えたと感じるものは「物乞い」です。彼らは主に歩道橋の上などにいるようですが、以前は、街中ではついぞ見なかったものです。一方、明らかに減ったものは「SHOESHINE」つまり靴磨き屋さんです。以前はホテルや空港の一角などに大きな椅子を持ち込んで仕事をしていたのですが、今ではほとんどいなくなりました。わざわざお金を払って靴を磨いてもらうという人が、少なくなったのでしょう。

経済弱者といわれる人々は、不況の影響を真っ先に受けて、景気回復の恩恵はなかなか受けられませんが、頑張る人が報われる社会は、とても素晴らしいと思います。しかしその一方で、頑張れなくなった人を見捨てる社会であってはならないと思います。日本でも「アベノミクス」なる言葉もでき、景気感はずっと転じてきているようですが、格差がますます拡大するのではないかと心配されます。でも、その前にまず、年に複数回ラスベガスに行ける自分の幸せを噛みしめなくてはなりません。

原稿募集中

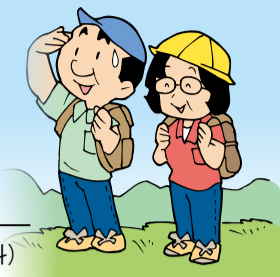
趣味や旅行記、医療・福祉に関する平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5373

山と旅の記 12回 シリーズ

加賀禅定道2

はらいたに 祓谷から奥長倉山まで

加藤 彰一 (金沢市・小児科)



写真① 加賀禅定道祓谷の登山口

現代の加賀禅定道(禅定道と略します)の祓谷登山口は一里野と岩間温泉の間(写真①)、三時間半ほどブナ林の中を登ると松新宮跡に着きます。ここには樹齢八百年位のヒノキが数本あり、江戸時代には観音菩薩を祀ったお堂と六十〜七十人位の修行僧の

ための数棟の宿坊がありました。右方向の祓谷源頭へ十分ばかり降りると冷たい清水が湧いているところがあり、御仏水と彫られた、禅定道の歴史を物語る古い石碑が立っています(写真②)。言い伝えでは仏に供える「お仏供さん」のための米を研いだ場所、研ぎ汁が浸透して金沢の曹洞宗大乗寺の地下水に通じていると云われています。禅定道にはこのあと室堂までは安定した水場がありませんので、ここで水を十分に補給します。当時、女人禁制の白山ではありましたが、女性は白装束で松新宮まで登り、大汝峰と百四丈滝を遙拝して帰り、男性は先へ進んだそうです。少し

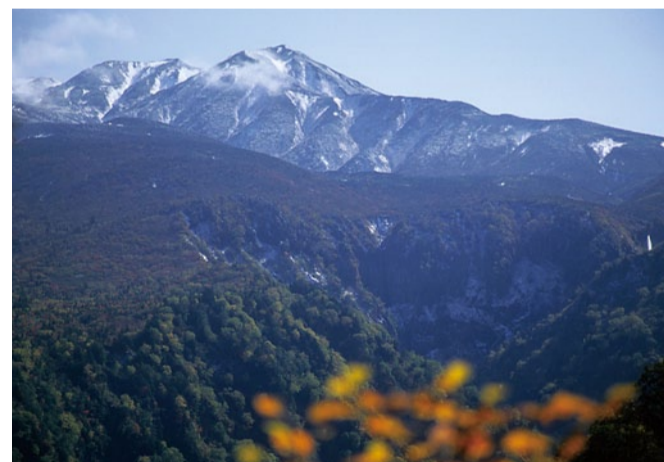


写真② 加賀禅定道の歴史を物語る大乗寺御仏供水の石碑

行くと同様に説明したシカリ場(千五百四十九メートル)に出ます。ここから見る白山は素晴らしく、写真③は空気が最も澄んだ十月末の初雪の頃に撮影したもので、中央やや左に薄く冠雪した四塚山が凛としてそびえています。左へ七倉山、大汝峰と続きます。

正面の丸石谷深淵の右奥に白く見えるのは百四丈滝の上部です。下部が長倉山に隠れて全容は見えませんが、直線距離で四キロメートルも離れているのに大きさだけでも大きな滝であることが分かります。

さらには二時間半歩くと奥長倉山(千七百七十一メートル)に着きます。振り返ると少し遠方のやや低い位置にシカリ場、最奥が笈ヶ岳で



写真③ シカリ場から初雪の四塚山と百四丈滝



写真④ 奥長倉山よりシカリ場を振り返る丸石谷に小水力発電用の堰堤が見える

は地下導水管で六キロメートル先の三俣発電所に送水され、落差二百メートルのエネルギーで最大出力一万三千キロワットの電力を生み出します。自然破壊に繋がり低い電力会社社です。

かねない大きなダムではなく、人間の力を少し加えた小さな水力発電は日本に数多くあり、中でも北陸電力はこのような小規模水力発電を多く所有し、化石や原子力発電への依存度が最も

SUDOKU

4			2	3		7	1	
		1						8
	3			9		2		5
	4			5				
		6	1		3	5		
				8			3	
1	4			6			2	
3						4		
	8	2		7	5			3

数独

二重枠(2つあります)に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

【ルール】

- ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つあります)のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

(答え3面)

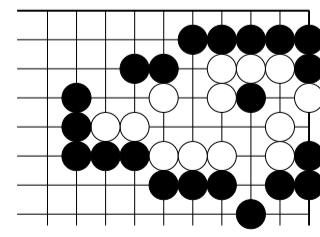
パズル制作/ニコリ

囲碁 中級編

■出題 九段 石樽郁郎

黒先 10分で2,3段以上

〈ヒント〉セキでは失敗です。一手目に白の眼形を崩す好手があります。



(解答は3面にあります)

将棋 中級編

■出題 九段 西村一義

6 5 4 3 2 1



持駒 桂歩

〈ヒント〉竜の守りに注意する。10分で2段

(解答は3面にあります)